

授業科目	授業番号： 403			担当者	近間 由幸
	社会政策			授業外対応	適宜対応（要予約）
	〔履修年次〕	〔学期〕	〔単位〕	〔必修／選択〕	〔授業形態〕
	指定なし	前期	2 単位	選択	講義方式
テーマ及び概要	<p>【テーマ】「日本の雇用システム」の下での労働・生活の全体像と社会政策の関係性について</p> <p>【概要】授業では、大企業男性正社員をモデルとして構築されてきた「日本の雇用システム」とそれに基づく社会政策について解説し、このシステムの周辺部に位置する非正規労働者、女性、若者、外国人などの格差・貧困の問題に対処するための社会政策を解説する。前半は労働政策を中心に扱い、後半は社会保障政策を中心に扱っていく。</p> <p>【到達目標】受講学生には、国の社会政策が自身の生活と密接にかかわっていることを理解し、社会政策の方向性について自分の考えを持てるようになることを目指す。</p>				
(1)テキスト (2)参考文献	<p>(1) プリント</p> <p>(2) 石畑良太郎・牧野富夫・伍賀一道編『よくわかる社会政策（第3版） 雇用と社会保障』ミネルヴァ書房</p>				
授業 スケジュール	<p>第 1 回 インTRODakションー日本社会の「しくみ」について</p> <p>第 2 回 社会政策とはなにか</p> <p>第 3 回 賃金と社会政策</p> <p>第 4 回 企業と労働組合の関係</p> <p>第 5 回 過労死と長時間労働</p> <p>第 6 回 非正規雇用とは何か</p> <p>第 7 回 日本社会における入社のしくみと若者支援政策</p> <p>第 8 回 日本の雇用システムと女性の働き方</p> <p>第 9 回 子育てと雇用政策</p> <p>第 10 回 高齢者の福祉と雇用</p> <p>第 11 回 社会保険のなかの医療保険制度</p> <p>第 12 回 社会保険と生活保護の溝</p> <p>第 13 回 労働市場政策の国際比較ースウェーデンモデルを事例として</p> <p>第 14 回 移民問題と外国人労働者</p> <p>第 15 回 全体のまとめ</p>				
授業外学習 (予習・復習)	適宜指示				
成績評価の方法	授業ごとのミニレポート（30%）、筆記試験（70%）				
実務経験について	なし				